

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	保健	担当者	上間/渡久地	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容技術の基礎となる人体組織、特に皮膚及び毛髪などの皮膚付属器官の構造と機能に関する科学的、系統的な知識を修得をする				
到達目標	国家試験課題である保健の「皮膚付属器官の構造」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 51時間 授業回数 17回 1回授業 45分				授業時間数
	1	頭部、顔部、頸部の体表解剖学①			3
	2	頭部、顔部、頸部の体表解剖学②			3
	3	骨格器系①			3
	4	骨格器系②			3
	5	筋系			3
	6	神経系			3
	7	感覚器			3
	8	血液・循環器系①			3
	9	血液・循環器系②			3
	10	呼吸器系			3
	11	消化器系			3
	12	テスト			3
	13	皮膚の構造①			3
	14	皮膚の構造②			3
	15	皮膚付属器官の構造①			3
	16	皮膚付属器官の構造②			3
	17	皮膚付属器官の構造③			3
	合計時間数				51
教科書	保健				
時間外 学習	人体の作りや皮膚疾患を日常から意識する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①.実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	化粧品化学	担当者	奥間 茜	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容の業務を安全かつ効果的に行うためには、正確な科学知識と合理的思考に裏付けられた美容器具や化粧品の適正な取り扱いが不可欠であることを理解して習得する				
到達目標	国家試験課題である化粧品化学の「ポイントメイクアップ化粧品」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 42時間 授業回数 14回 1回授業 45分				授業時間数
	1	化粧品の社会的儀と品質特性			3
	2	化粧品の規制			3
	3	化粧品の安全性と取り扱い上の注意			3
	4	化粧品と安全性			3
	5	化粧品の対象となる人体各部の性状			3
	6	水性原料 油性原料			3
	7	界面活性剤			3
	8	高分子化合物 色材			3
	9	香料 その他の配合成分			3
	10	ネイル、まつ毛エクステンション用材料 皮膚清浄用化粧品			3
	11	化粧水 その他の基礎化粧品			3
	12	メイクアップ化粧品の種類と剤形 ベースアップ化粧品 ポイントメイクアップ化粧品			3
	13	1章から4章までの振り返り 期末テスト			3
	14	化粧品まとめ			3
	合計時間数			42	
教科書	化粧品化学				
時間外 学習	化粧品類の成分表示の確認				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義/演習	講義時期	後期
授業科目	文化論	担当者	奥間 茜	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容業の使命のひとつが、よりすぐれた人間美の創造、実現にあることを認識し、使命達成のために必要な美的感覚を身につけ洗練し芸術的な表現力と鑑賞力を養い、知識を習得する				
到達目標	国家試験課題である文化論の「ファッション文化史古代ゲルマン～中世ヨーロッパ」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 42時間 授業回数 14回 1回授業 45分				授業時間数
	1	総論 理容業・美容業の発生,江戸時代の理容業・美容業			3
	2	近代の理容業・美容業 現代の理容業・美容業			3
	3	ファッション文化史 縄文・弥生・古墳時代			3
	4	ファッション文化史 古代			3
	5	ファッション文化史 中世～近世			3
	6	ファッション文化史 近世Ⅱファッション文化史 近代			3
	7	ファッション文化史 現代Ⅰ			3
	8	ファッション文化史 現代Ⅱ 現代Ⅲ			3
	9	ファッション文化史 現代Ⅳ 古代エジプトファッション文化史 古代ギリシャ・ローマ 古代ゲルマン・中世ヨーロッパ			3
	10	テスト			3
	11	ファッション演習(ヘアショー衣装作成)			3
	12	ファッション演習(ヘアショー衣装作成)			3
	13	ファッション演習(ヘアショー衣装作成)			3
	14	ファッション演習(ヘアショー衣装作成)			3
	合計時間数			42	
教科書	文化論				
時間外 学習	日常のファッションや、映画等でのファッションを文化論に置き換えて観察する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義/演習	講義時期	通年
授業科目	美容技術理論	担当者	山内 美鈴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い工夫し創造する能力を身につける。美容器具の正しい取扱い方法と美容の基礎的技術を作業の実際に即し修得する				
到達目標	国家試験課題である美容技術理論の「エステティック」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 90時間 授業回数 30回 1回授業 45分				授業時間数
	1	美容技術理論を学ぶにあたって			3
	2	美容用具①美容用具の名称			3
	3	美容用具②			3
	4	美容用具③			3
	5	ネイル①概論			3
	6	ネイル②概論			3
	7	エステ①概論			3
	8	エステ②概論			3
	9	ヘアカット①			3
	10	ヘアカット②			3
	11	パーマ①ウェービング①			3
	12	パーマ②ウェービング②			3
	13	メイク演習①			3
	14	メイク演習②			3
	15	メイク演習③			3
	16	メイク演習④			3
	17	メイク演習⑤			3
	18	メイク演習⑥			3
	19	ヘアデザイン①			3
	20	シャンプー①			3
	21	シャンプー②			3
	22	ヘアセット①			3
	23	ヘアセット②			3
	24	テスト			3
	25	ヘアカラー①			3
	26	ヘアカラー②			3
	27	ヘアカラー③			3
	28	総論			3
	29	まとめ			3
	30	テスト			3
	合計時間数				90
教科書	美容技術理論 I・II				
時間外学習	日頃の実習から各部の名称や手技を、用語を使用して会話する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	美容実習	担当者	山内/奥間/田本	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得するために、基本的操作を確実に身につけるとともに、これらの基本的操作を適宜組み合わせる技術を習得する。美容所における衛生管理の重要性を理解し、器具の消毒などの適切な実施方法を身につける				
到達目標	国家試験課題であるワインディングを国家試験合格レベルを基準とし全頭25分で完成することができる				
授業計画	総授業時間数 390時間 授業回数 104回 1回授業 45分				授業時間数
	1～18	ワインディング 道具の使い方 セッティング 6ブロッキング～センター15本25分			60
	19～26	ワインディング 12ブロックのブロッキング、フロント			24
	27～29	まつ毛エクステ実習			9
	30～33	カット実習 ワンレングス、グラデーション、レイヤー			12
	34～36	ワインディング バックサイド～サイド構成			9
	37～42	メイク実習			18
	43～48	ワインディング バックサイド～サイド構成			21
	49～57	ワインディング タイム取り45分			27
	58～64	ワインディング タイム取り40分			24
	65～68	シャンプー実習			12
	69～76	ワインディング タイム取り38分			21
	77～81	ヘアセッティング(ヘアショー作成)			54
	82～88	ワインディング タイム取り35分			18
	89～95	ワインディング タイム取り30分			24
	96～104	ワインディング タイム取り25分 構成見直し～進級テスト			30
					27
	合計時間数			390	
教科書	美容技術理論 I・II				
時間外 学習	放課後や早朝における自主練習				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	前期
授業科目	メイクアップ	担当者	奥間・山内	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	お客様が本来持っている美しさを引き出し「目的にあった顔づくり」が出来る技術を身につける。 美容のプロとして美容室での日常的なメイクアップを学ぶ				
到達目標	日本メイクアップ連盟主催メイクアップ検定3級に合格することができる				
授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 11 1回授業 45分				授業時間数
	1	教材配布、セッティング、スキンケアの手順			6
	2	セッティング、スキンケア			6
	3	セッティング～ベースメイク タイム取り			6
	4	セッティング～アイメイク～アイブロウ			3
	5	セッティング～リップ、チーク			6
	6	フルメイクタイムどり 60分			6
	7	フルメイクタイムどり 60分 検定試験学科対策①			6
	8	検定対策①			6
	9	検定対策②			3
	10	検定対策③			6
	11	メイクアップ検定			6
		合計時間数			60
教科書	美容技術理論Ⅱ				
時間外 学習	放課後や早朝における自主練習				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①.実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	前期			
授業科目	美容総合技術Ⅱ	担当者	嘉数・崎浜・金城	科目必修区分	必修			
授業概要 (目的)	お客様へのトータルな提案ができるよう、ヘアに加えエステ・ネイルの基礎を学ぶ。エステの基本的な手技の習得に加え、内面からの美しさや「気配り・心配り」などの重要性を学ぶ。ネイルの基礎技術を学びヘアやファッションの流行に合わせたネイルについて学ぶ							
到達目標	エステティックのハンドマッサージの基本手技ができる ネイルアート(花)を書くことができる							
授業計画	総授業時間数		30時間	授業回数	8回	1回授業	45分	授業時間数
	1	ネイル	ネイルアートの作り方①				3	
	2	ネイル	ネイルアートの作り方②				3	
	3	ネイル	ネイルアート作品作り①				3	
	4	エステティック	ハンドマッサージ①				3	
	5	エステティック	ハンドマッサージ②				3	
	6	エステティック	ハンドマッサージ③				3	
	7	ヘアショー演習①						6
	8	サロン演習						6
		合計時間数					30	
	教科書	特になし						
時間外 学習	ネイルアート作品作り							
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	①.実務家	2. 教員	備考					
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/							

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年	
授業科目	コンピュータ実習	担当者	大山 健	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	サロン業務で必要とされるタブレット端末の操作を習得する インターネット社会で生きるための知識を習得する					
到達目標	iPadを使ってgoogleスライドを使用したプレゼン資料、GoogleDriveの活用、画像処理、PDFデータの扱いなどを習得する。iBut検定試験を通してインターネット社会で生きるための適切な判断力と行動力を身につけ検定に合格できる。また、スマホによるDX活用(導入)スキルを身につける					
授業計画	総授業時間数	30時間	授業回数	10回	1回授業 45分	授業時間数
	1	Googleソリューション基礎(Googleの仕組み、共有ドライブ、Googleクラスルーム設定)				3
	2	Googleアプリ基礎(G-mail,スプレッドシート、ジャンボード、スライドほか)				3
	3	ibisPaint x画像アプリ基礎(デッサン実習連携)				3
	4	ibisPaint x画像アプリ実習(デッサン実習連携)				3
	5	ibisPaint x画像アプリ実習(デッサン実習連携)				3
	6	ibisPaint x画像アプリ実習(デッサン実習連携)				3
	7	googleスライド課題作成				3
	8	iBut検定試験対策(インターネットの基礎、被害、法規、モラル)				3
	9	iBut検定試験対策(インターネットのしくみ、ウイルス、セキュリティ、動向)				3
	10	iBut検定試験受験				3
		合計時間数				30
教科書	特になし					
時間外 学習	iPadを使用してプレゼン資料作り、ibisPaint x画像アプリで作品作り					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)	備考				
実務経験紹介	—					

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年	
授業科目	美学・造形(美術・芸術・デッサン)	担当者	知念 仁志	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	頭部のプロポーションから鉛筆や色鉛筆を使用した表現方法を学ぶ 後半は全国理美容甲子園デッサン部門のテーマに沿ってデザイン画としての技術性と独創性を身に付ける					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・バランス力(主に頭部プロポーション)と表現力(鉛筆、色鉛筆)を高め造形表現が出来る ・テーマに合わせたヘアデザインを考える力「創造力」が身に付いている ・理美容甲子園ヘアデザイン部門において入賞が出来るレベルになる 					
授業計画	総授業時間数	30時間	授業回数	10回	1回授業 45分	授業時間数
	1	<ul style="list-style-type: none"> ○導入:授業概要と目的 コンテストの概要を解説 ・デッサンの目的(効果)、目標(レベル)と方法(流れ)について+コンテスト入賞方法について解説 ○教材配布 → 氏名記入 → 鉛筆研ぎ ○デッサン力確認:隣の似顔絵 (正面15分)+担任の顔(正面15分) ※実物大で描く ○「素質」「才能」「能力」について質問と解説 				3
	2	<ul style="list-style-type: none"> ○表現トレーニング①目・眉の描き方・・・鉛筆仕上げ ○表現トレーニング②口の描き方・・・鉛筆仕上げ ○表現トレーニング③鼻の描き方・・・鉛筆仕上げ 				3
	3	○表現トレーニング④ヘアの描き方(立体感)・・・鉛筆、練消し仕上げ				3
		○表現トレーニング⑤ヘアの描き方(ウェーブ)・・・鉛筆仕上げ				
		○表現トレーニング⑥ヘアの描き方(編みこみ)・・・鉛筆仕上げ				
	4	○表現トレーニング⑦顔の描き方(肌のぼかし)・・・鉛筆仕上げ				3
		○コンテスト対策:テーマ「○○」⇒主催者の狙い、考え方、情報収集の仕方				
		○コンテスト用イラストボード配布 アイデアスケッチ ⇒ ①画像選抜				
	5	⇒ ①画像選抜 ⇒ コンテスト画像制作(合成) ⇒ 画像出力				3
	6	⇒ ②トレース				3
	7	⇒ ③描き込み 仕上がり度 50% 期間			コンテスト作品制作	3
	8	⇒ ④描き込み 仕上がり度 80%				3
	9	⇒ ⑤仕上げ 100%				3
	10	審査⇒オーディエンス⇒担任審査 審査得点集計中 担任の顔トレース・・・鉛筆仕上げ 表彰式(最優秀賞、優秀賞、優良賞、奨励賞、特別賞)				3
	合計時間数					30
教科書	ヘアスタイル画によるトータルファッション					
時間外 学習	人物画作成					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年
授業科目	色彩学(カラーリング演習)	担当者	大濱 宮子/奥間/山内	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	色相環から明度、彩度、色相を学び、カラーイメージからヘアの似合わせに落とし込むための知識・技術を習得する				
到達目標	ヘアカラーを行う際の基礎的な薬剤選定が行える				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 7回 1回授業 45分				授業時間数
	1	色の基本 色の明度と彩度			3
	2	毛髪のレベルとアンダートーン			3
	3	ヘアカラーの選び方 プライマリカラーの組み合わせ			3
	4	パーソナルカラー			3
	5	ヘアカラー演習①			6
	6	ヘアカラー演習②			6
	7	ヘアカラー演習③			6
		合計時間数			30
	教科書	特になし			
時間外 学習	パーソナルカラーを活かしたヘアカラーを实践する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習	講義時期	通年				
授業科目	ヘアアレンジ	担当者	山内 美鈴	科目必修区分	必修				
授業概要 (目的)	カットやカラーを通して総合的なヘアアレンジを学習し、多彩なアレンジ技術を習得する								
到達目標	ヘアアイロンをつかってオリジナルのヘアアレンジをつくることができる								
授業計画	総授業時間数		12時間	授業回数	4回	1回授業	45分	授業時間数	
	1	ヘアアイロン演習 縦巻き 横巻き						3	
	2	ヘアアイロン演習 縦巻き 横巻き						3	
	3	編み込み						3	
	4	編み込み						3	
		合計時間数							12
	教科書	特になし							
	時間外 学習	日々の生活でヘアアレンジを実践する							
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考				
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/								

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法		講義形式		講義時期		通年	
授業科目	志学	担当者		奥間/山内		科目必修区分		必修	
授業概要 (目的)	KBC学園の教育理念に掲げた「永久戦力」を目指し、人間性を磨き各自の「志」を立てる為に「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観(働く意義)や考え方を身につける								
到達目標	成果を上げる事のできる人材を目標に、基本的志向や社会性、ストレス耐性、社会人としてのコンピテンシーについて理解し、それらに沿った行動指針である「学生クレド」に掲げた行動を習慣にする								
授業計画	総授業時間数	30 時間	授業回数	10回	1回授業	45分	授業時間数		
1	「志学」の学習の目標とねらい ・「志」学の背景 ・学習目標について ・進め方、学び方 ～序章～ 学習の目標とねらい ・仕事をすること ・社会に出るための準備期間の過ごし方 ・活躍し続ける社会人(人財)になるために ○夢地図作成方法 ○級長選出 ○新入生歓迎会役員決め							3	
2	～第1章～ 感謝 ・自分を支えてくれる人の気持ちに気づく ・世界の中の日本 ・目指す人財(永久戦力)の根底にあるのは感謝心 ○掃除の実践							3	
3	～第2章～ 感動 ・感動することの喜び ・「協働」の態度を持った学校生活 ・協力する力(相乗効果を発揮する)を持つ							3	
4	～第3章～ 思いやり・気配り ・モラル・ルールを考える ・人の価値観とマナー ・思いやり・気配りのカタチ ・より良い人間関係に繋げる心がけ ○保護者会へ向け感謝の手紙書き							3	
5	～第4章～ 明朗 ・印象の善し悪しが及ぼす影響 ・明朗な表情が示すもの ・態度にも明朗さがある							3	
6	～第5章～ 挨拶 ・より良い人間関係を築く一歩としての挨拶 ・相手に敬意を表する ・思いを伝える挨拶 ・”挨拶”はコトバ・キモチ・カタチ							3	
7	～第6章～ 素直 ・成長に繋がる人としてのあり方 ・素直とは ・素直な姿勢の基本は”言葉”と”態度” ・素直に叱られる							3	
8	～第7章～ プラス思考 ・自己効力感とは ・プラス思考へ繋がる自己肯定感 ・人生を成功に導く							3	
9	～第8章～ チャレンジ精神 ・目指す仕事への第1歩 ・学習歴社会における学校生活 ・未来を切り開く「チャレンジ精神」 ・目標設定と目標達成							3	
10	～第9章～ 永久戦力 ・永久戦力とは ・永久戦力を目指して ・「志学 I」を振り返る							3	
	合計時間数							30	
教科書	特になし								
時間外 学習	日々の生活から挨拶の実践。志を立てるためのモデルとなる人物探し								
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、課題評価(30ポイント) 学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考						
実務経験紹介	—								

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	後期
授業科目	美容総合技術 I (メイクブライダル)	担当者	奥間 茜	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できるように知識、技術を習得する (メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択)				
到達目標	日本メイクアップ連盟主催メイクアップ検定2級に合格することができる				
授業計画	総授業時間数 150時間 授業回数 26回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オリテ、教材配布、デッサンシート作成/シートをベースに相モデルでメイク			6
	2	仕込み/作品作り(テーマ指定)			6
	3	フラワー①			6
	4	フラワー②			6
	5	ヘアショーメイク演習①			3
	6	ヘアショーメイク演習②			6
	7	ヘアアレンジ/着付け①			6
	8	ヘアアレンジ/着付け②			6
	9	ヘアアレンジ/着付け③			6
	10	作品撮り(クリエイティブ)仕込み/撮影			6
	11	検定対策①(要相談)			6
	12	検定対策②(要相談)			6
	13	検定対策③(要相談)			6
	14	2級検定対策①(3級振り返り50分タイム取り)裏で筆記			6
	15	〃	②		6
	16	〃	③		6
	17	〃	④		6
	18	〃	⑤		6
	19	検定対策シミュレーション①			3
	20	〃	②		6
	21	〃	③		6
	22	〃	④		6
	23	〃	⑤		6
	24	〃	⑥		6
	25	〃	⑦		6
	26	メイク検定2級受験			6
	合計時間数				150
教科書	特になし				
時間外学習	検定に付随する道具の使用法を日々実践する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	後期
授業科目	美容総合技術 I (ネイル・アイラッシュ)	担当者	嘉数・喜瀬	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できるように学習する (メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択)				
到達目標	JNA主催ジェル検定初級に合格することができる				
授業計画	総授業時間数 150時間 授業回数 26回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オリエンテーション、教材配布 (NA、EYE)			6
	2	ネイル基礎理論・ネイルケア/アイラッシュ基本			6
	3	ネイルケア(ニッパー・ファイリング)/アイラッシュ基本			6
	4	ジェル基礎理論・ジェル基礎技術/アイラッシュ			6
	6	ヘアショーネイル演習①			3
	7	ヘアショーネイル演習②			6
	5	ジェル・カラーリング基礎/アイラッシュ			6
	8	ネイルアート技術/アイラッシュ			6
	9	ネイルアート技術/アイラッシュ			6
	10	ネイルアート技術/アイラッシュ			6
	11	アイラッシュ基礎①			6
	12	アイラッシュ基礎②			6
	13	アイラッシュ基礎③			6
	14	アイラッシュ基礎④			6
	15	アイラッシュ基礎⑤			6
	16	アイラッシュ基礎⑥			6
	17	ジェル検定 ポイント練習・ジェル検定概論・ピーコックアート			6
	18	ジェル検定 流れ通し①			6
	19	ジェル検定 ケア通し①・ポイント練習			3
	20	ジェル検定 流れ通し②			6
	21	ジェル検定 流れ通し③			6
	22	ジェル検定 ケア通し②・ポイント練習			6
	23	ジェル検定 流れ通し⑤			6
	24	ジェル検定 流れ通し⑥ ※第一課題はこの日に確認テスト			6
	25	ジェル検定 流れ通し⑦			6
	26	JNAジェルネイル検定初級(第二課題) 実技・筆記試験日			6
	合計時間数				150
教科書	特になし				
時間外学習	早朝、放課後練習				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	前期	
授業科目	関係法規・制度	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	美容師の業務に関する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度について、正しい知識を修得する。併せて、公衆衛生を担う美容師の社会的責務、職業倫理について学び、美容の業務に関する規程内容の理解、衛生法規が、美容業を行う場合の指針となることを理解する					
到達目標	国家試験課題である関係法規・制度が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)					
授業計画	総授業時間数 12 時間 授業回数 4 回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	立ち入り検査と環境衛生監視員 違反者等に対する行政処分			3	
	2	罰則 関連法規			3	
	3	国家試験対策授業			3	
	4	国家試験対策授業			3	
		合計時間数			12	
	教科書	関係法規・制度				
	時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. <u>実務家</u> 2. 教員		備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	衛生管理	担当者	渡久地 政一郎/前川 貴志	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	公衆衛生の意義と本質とを明らかにすることによって、美容師が公衆衛生の維持と増進について重大な責務を担わなければならない理由は何かを理解する。特に環境衛生の意義と目的について、美容師の業務と関連づけ理解を深める				
到達目標	国家試験課題である衛生管理が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 42 時間 授業回数 14 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	消毒法総論①			3
	2	消毒法総論②			3
	3	消毒法各論①			3
	4	消毒法各論①			3
	5	消毒法実習①			3
	6	消毒法実習②			3
	7	消毒法実習③			3
	8	理容所及び美容所における衛生管理要領①			3
	9	理容所及び美容所における衛生管理要領②			3
	10	理容所及び美容所における衛生管理要領③			3
	11	国家試験対策授業①			3
	12	国家試験対策授業②			3
	13	国家試験対策授業③			3
	14	国家試験対策授業④			3
		合計時間数			
教科書	衛生管理				
時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①.実務家 2.教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	保健	担当者	渡久地政一郎	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容技術の基礎となる人体組織、特に皮膚及び毛髪などの皮膚付属器官の構造と機能に関する科学的、系統的な知識を修得する				
到達目標	国家試験課題である保健が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 42 時間 授業回数 14 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	皮膚付属器官の構造			3
	2	皮膚の循環器系と神経系			3
	3	皮膚と皮膚付属器官の生理機能①			3
	4	皮膚と皮膚付属器官の生理機能②			3
	5	皮膚と皮膚付属器官の保健①			3
	6	皮膚と皮膚付属器官の保健②			3
	7	皮膚と皮膚付属器官の保健③			3
	8	皮膚と皮膚付属器官の疾患①			3
	9	皮膚と皮膚付属器官の疾患②			3
	10	皮膚と皮膚付属器官の疾患③			3
	11	国家試験対策授業①			3
	12	国家試験対策授業②			3
	13	国家試験対策授業③			3
	14	国家試験対策授業④			3
		合計時間数			
教科書	保健				
時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	前期	
授業科目	化粧品化学	担当者	奥間 茜 / 山内 美鈴	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	美容の業務を安全かつ効果的に行うためには、正確な科学知識と合理的思考に裏付けられた美容器具や化粧品の適正な取り扱いが不可欠であることを理解する					
到達目標	国家試験課題である化粧品化学が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)					
授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 7 回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	パーマ剤			3	
	2	シャンプー剤 スタイリング剤			3	
	3	ヘアカラー製品・育毛剤			3	
	4	芳香製品と特殊化粧品			3	
	5	まとめ			3	
	6	国家試験対策授業①			3	
	7	国家試験対策授業②			3	
		合計時間数			21	
	教科書	化粧品化学				
	時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	文化論	担当者	奥間 茜	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容業の使命のひとつが、よりすぐれた人間美の創造、実現にあることを認識し、使命達成のために必要な美的感覚を身につけ洗練し芸術的な表現力と鑑賞力を養う				
到達目標	国家試験課題である文化論が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 7 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	ファッション文化史 近世Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ			3
	2	ファッション文化史 近代Ⅰ、Ⅱ 現代Ⅰ、Ⅱ			3
	3	ファッション文化史 現代Ⅲ、Ⅳ			3
	4	ファッション文化史 現代Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ			3
	5	礼装の種類 和装の礼装 洋装の礼装			3
	6	国家試験対策授業①			3
	7	国家試験対策授業②			3
		合計時間数			21
	教科書	文化論			
時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	美容技術理論	担当者	前川 貴志	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い工夫し創造の能力を身につける。美容器具の正しい取扱い方法と美容の基礎的技術を作業の実際に即し修得する				
到達目標	国家試験課題である美容技術理論が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)				
授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 20回 1回授業 45分				授業時間数
	1	ヘアセッティング			3
	2	ヘアセッティング			3
	3	ヘアセッティング演習			3
	4	ヘアセッティング演習			3
	5	日本髪			3
	6	着付け			3
	7	ヘアセッティング演習			3
	8	カラーリング演習			3
	9	ヘアセッティング演習			3
	10	ヘアセッティング演習			3
	11	ヘアセッティング演習			3
	12	ヘアセッティング演習			3
	13	ヘアセッティング演習			3
	14	ヘアセッティング演習			3
	15	シャンプー演習			3
	16	ヘアカラー演習			3
	17	国家試験対策授業①			3
	18	国家試験対策授業②			3
	19	国家試験対策授業③			3
	20	国家試験対策授業④			3
	合計時間数			60	
教科書	美容技術理論 I・II				
時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	前期	
授業科目	運営管理	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	経営管理の基本的事項の学習及び美容業における科学的な経営管理手法の重要性を学び、美容所の経営に関する知識を修得する。美容業において、適切な接客態度がいかに重要であるかを理解するとともに消費者対応の基本を学び実践する能力を身につける					
到達目標	国家試験課題である運営管理が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している(正当数60%)					
授業計画	総授業時間数 12 時間 授業回数 4回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	サロン運営①			3	
	2	サロン運営②			3	
	3	国家試験対策①			3	
	4	国家試験対策②			3	
		合計時間数				12
	教科書	運営管理				
	時間外 学習	国家試験課題解答練習(通信学習)				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	実習・講義	講義時期		
授業科目	ヘアアレンジ	担当者	渡久地/前川	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	カットやカラーを通して総合的なヘアアレンジを学習し、多彩なアレンジ技術を習得する					
到達目標	カラー、カット、編み込み、まとめ髪などの技術を使い、テーマに沿ったヘアアレンジをつくること ができる					
授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 4回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	ヘアアレンジ演習① フォトコンテスト作品作り			6	
	2	ヘアアレンジ演習② フォトコンテスト作品作り			3	
	3	ヘアアレンジ演習③ フォトコンテスト作品作り			6	
	4	ヘアアレンジ演習④ フォトコンテスト作品作り			6	
		合計時間数				21
	教科書	特になし				
	時間外 学習	日々の生活でヘアアレンジを実践する				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	サロン実習	担当者	渡久地/前川	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	外部からモデルをお客様として招き、ミーティング、受付、予約管理、施術、接客、お見送りまでを行い、サロン業務に必要な接客技術を習得する。				
到達目標	美容サロンにおいて入店から退店までの一連の流れを担当することができる				
授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 12回 1回授業 45分				授業時間数
	1	サロン技術 シャンプー、カラー			3
	2	サロン技術 ロールプレイング			3
	3	サロン技術 シャンプー カラー			6
	4	サロン技術 シャンプー カラー			3
	5	サロン運営準備 シミュレーション①			6
	6	サロン運営演習①			6
	7	サロン技術 シャンプー カラー			6
	8	サロン運営準備 シミュレーション②			6
	9	サロン運営演習②			3
	10	サロン運営準備 シミュレーション③			6
	11	サロン運営準備 シミュレーション④			6
	12	サロン運営演習③			6
		合計時間数			60
教科書	特になし				
時間外 学習	実際のサロンの運営方法を学ぶ				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント)				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年
授業科目	美容総合技術Ⅱ	担当者	金城・崎浜	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	お客様へのトータルな提案ができるよう、ヘアに加えエステ・ネイルの基礎を身につける。エステの基本的な手技の習得に加え、内面からの美しさや「気配り・心配り」などの重要性を学ぶ。ネイルの基礎技術を学びヘアやファッションの流行に合わせたネイルについて習得する				
到達目標	ネイル技術において舞台用ネイルを作成することができる。エステ技術においてフェイシャルマッサージの基本手技が独力でできる				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 8回 1回授業 45分				授業時間数
	1	ヘアショー演習①			3
	2	ヘアショー演習②			3
	3	ヘアショー演習③			3
	4	ヘアショー演習④			3
	5	ヘアショー演習⑤			3
	6	ヘアショー演習⑥			3
	7	エステ演習①			6
	8	エステ演習②			6
		合計時間数			30
	教科書	特になし			
時間外 学習	ネイル作品作り				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義形式	講義時期	前期
授業科目	志学	担当者	渡久地/前川	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	志高く生きた人々に学び、能動的に行動するために考える力、伝える力を磨き、自身の働き方、社会人としてのあり方を整理し自身の「志」(目標)を立てる。				
到達目標	社会人に求められる能力(社会人基礎力)について理解し、その能力を元にロールモデルを探し論理的に考え方、伝え方の手法を学び、自身の志を立て伝える				
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 10回 1回授業 45分				授業時間数
	1	「志学Ⅱ」序章 ・学習の目標とねらい ・学び方 ・夢や希望を整理する ・夢を志へ高める ・志とは ・志を立てる為に必要なこと			3
	2	～第2章～ 感化力「志」高く生きた人に学ぶ ・吉田松蔭の行動 ・吉田松蔭の「志」の背景 ・吉田松蔭が大切にしたい言葉 ・考え方・生きる姿勢～吉田松蔭の力～ ・社会で求められる能力 ・人生のロールモデルの探し方			3
	3	～第3章～ 伝える力(思いを言葉に変える力)を磨く (前半) ・考え方から生まれる「言葉」 ・言葉は心 ・「伝える力」を高める ・伝わる「伝え方」 ・「伝える」ために必要な要素			3
	4	～第4章～ 考える力(思考力)を磨く (前半) ・逆境を乗り越えるために ・「考える力(思考力)」 ・自己を把握する ～私の将来像～ ・自己を把握する ～日常生活における時間の使い方～			3
	5	～第4章～ 考える力(思考力)を磨く (後半) ・自己を把握する ～社会が認める(求める)能力～ ・「考える力」を高める			3
	6	～第5章～ 私の「志」 (前半) ・仕事の世界は「夢」や「志」で成り立つ			3
	7	～第5章～ 私の「志」 (後半) ・私の「志」を立てる ・私の「志」を伝える			3
	8	グループディスカッション演習①			3
	9	グループディスカッション演習②			3
	10	グループディスカッション演習③			3
	合計時間数				30
教科書	特になし				
時間外学習	志を立てるためのモデルを探す 志を遂げるための実践				
成績評価方法	出席率(5ポイント)、授業態度(25ポイント)、課題評価(70ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)	備考			
実務経験紹介	—				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義・実習	講義時期	前期
授業科目	美容総合技術 I (ヘアデザイン)	担当者	前川 貴志	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できる技術を習得する。 (メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択)				
到達目標	実践的な技術力が身に付き、クリエイティブする事に積極的になれる。				
授業計画	総授業時間数 90時間 授業回数 15回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オリエンテーション、FR選抜会説明、スクエアレイヤー、落とし込み、質感調整			6
	2	①スクエアレイヤーカット②ブロー(ハーフブラシ)③ヘアアイロン操作(毛先巻き、中間巻き、根本巻き)			6
	3	ヘアカラーリング1 ①ヘアカラーリング理論 ②リタッチ ③ワンタッチ			6
	4	ヘアカラーリング2 ①ヘアカラーリング理論 ②カラーの調合 ③デザインブリーチ			6
	5	ヘアカラーリング3 ①ヘアカラーリング理論 ②カラーの調合 ③デザインブリーチ			6
	6	メンズカット(マッシュスタイル、カットからスタイリング)			6
	7	メンズパーマ(パーマ基礎知識、手順理解)			6
	8	メンズパーマ(平巻き、波巻き、スパイラル、特殊系)			6
	9	メンズカット(ベリーショートスタイル、カットからスタイリング)			6
	10	撮影会			6
	11	校内予選会 ウィッグ仕込み			6
	12	校内予選 トレーニング			6
	13	選考会(50分) 14:00~15:00			6
	14	サロンスタイル(カット、カラー、仕上げ)			6
	15	サロンスタイル(カット、カラー、仕上げ)			6
		合計時間数			90
教科書	TONI&GUY FUTURE FOUNDATION 教本及びDVD				
時間外 学習	舞台用ヘアデザインの作品作り				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義・実習	講義時期	前期
授業科目	美容総合技術 I (メイクブライダル)	担当者	奥間/山内	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	世界的な場面で活用されている様々なメイクアップ技法やブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できるように技術を習得する。 (メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択)				
到達目標	ヘアショーなどの舞台用ヘアメイクをつくることのできる				
授業計画	総授業時間数 90時間 授業回数 15回 1回授業 45分				授業時間数
	1	教材配布、スケジュール確認／着付け①			6
	2	ヘアアレンジ(日本髪)／着付け②			6
	3	ヘアアレンジ(夜会巻き)／着付け③			6
	4	ヘアアレンジ(結婚式)／着物orドレス			6
	5	Kawaii予選会の練習 ①			6
	6	Kawaii予選会の練習 ②			6
	7	仕込み／Kawaii選手権予選会 14:00～			6
	8	エアブラシ(シート・グループ)/舞台用アレンジ(メイクフォトコンイメージ作品作成)			6
	9	フォトコン(神話)グループ作成・MT・練習			6
	10	フォトコン(神話)グループ作成・MT・練習			6
	11	フォトコン(神話)午後で撮影			6
	12	1級検定対策(筆記・ポイントメイク)/Kawaii選手権対策			6
	13	1級検定 本番/Kawaii選手権対策			6
	14	Kawaii選手権/グループ			6
	15	Kawaii選手権/グループ			6
		合計時間数			
教科書	特になし				
時間外 学習	舞台用ヘアメイクの作品作り				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 5 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義・実習	講義時期	前期
授業科目	美容総合技術 I (ネイル・アイラッシュ)	担当者	嘉数/喜瀬	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できる技術を習得する (メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択)				
到達目標	ヘアショーなどの舞台用ネイルをつくり出ることができる 理美容甲子園アイラッシュ部門出場を目指し、コンテスト向けの技術指導を行うと同時に現場でも生かせる技術を身につける				
授業計画	総授業時間数 90時間 授業回数 15回 1回授業 45分				授業時間数
	1	エンボス・3Dネイル			6
	2	チップオーバーレイ・長さ出し、ジェルデザイン			6
	3	アイラッシュ・まつ毛パーマ① 復習			6
	4	アイラッシュ①			6
	5	ジェルデザイン、マシーン①			6
	8	ジェルデザイン			6
	7	アイラッシュ・まつ毛パーマ① 相モデル			6
	6	アイラッシュ・まつ毛パーマ② 相モデル			6
	9	アイラッシュ・まつ毛パーマ③ 相モデル			6
	10	ジェルデザイン			6
	11	ネイルデッサン作り/アイラッシュ			6
	12	アイラッシュ・まつ毛パーマ④ 外部モデル実践			6
	13	ネイル作品作り			6
	14	アイラッシュ・まつ毛パーマ④ 外部モデル実践			6
	15	ネイル(マシーン)②/アイラッシュ			6
		合計時間数			
教科書	特になし				
時間外 学習	舞台用ネイルの作品作り				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、授業態度(15ポイント)、課題評価(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				